

平成27年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】

目 次

I. 事業報告および附属明細書	……	1 ~ 9
II. 貸借対照表および内訳表	……	10 ~ 11
III. 正味財産増減計算書および内訳表	……	12 ~ 16
IV. 財務諸表に対する注記	……	17 ~ 20
V. 附属明細書	……	21
VI. 財産目録	……	22
VII. 監事の意見書	……	23

I. 平成27年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

[事業概要]

公益財団法人佐野市民文化振興事業団は、「すべての市民がすぐれた文化環境のもと、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念とする事業団設立趣旨に基づき、各種公益目的事業を推進している。

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に規定する「公益目的事業の適正な実施による公益の増進」を図るべく、法令等に定められた公益認定基準やガバナンスに適合した健全かつ透明性の高い法人運営を行うとともに、事業選考委員会の開催により、公正で信頼される事業を展開している。

公益目的事業としては、芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業及び市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業を展開した。特に、芸術・文化に関する人材育成事業については、7月に「子ども演劇サマースクール」を、8月と2月に「アートマネジメント講座」関連事業として「わいわいギャラリー」を実施、2月には「舞台裏方講座」を開催し、いずれも大変な好評を博した。

また、広く市民の皆様へ、すぐれた芸術作品を鑑賞する機会を提供し、芸術に親しみを持っていただくことを目的に、10月には、市在住の彫刻家である吉本義人氏制作によるモニュメント(美術品)を佐野市に寄託し、佐野市役所本庁舎市民広場に設置した。11月には、市役所落成式に先立ち、モニュメント設置を記念して、11月に除幕式を開催した。

財政面における環境は、日本経済のデフレ化に加え、日本銀行がマイナス金利政策を導入したことを背景として、低金利が定着するなど、ますます厳しい状況になっているが、資金運用計画に基づき、保有資産の適切な運用に努めた。

▶ 公益目的事業1(事業番号:公1)

芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

1. 演劇鑑賞教室事業

期 日 平成27年6月15日(月)

場 所 国立劇場大劇場／東京都千代田区

内 容 伝統芸能や歌舞伎、文楽などの日本の伝統文化の鑑賞に気軽に参加し、生で本物の舞台芸術に触れられる場の提供として、演劇鑑賞教室事業を開催した。

演 目 等 国立劇場6月歌舞伎鑑賞教室

[解説]歌舞伎のみかた、演目：つばさかきれいげんき壺坂靈験記

参加者負担金 5,000円

参加者 80人

2. 企画展共同開催事業

①美術鑑賞ツアー

期 日 平成27年11月11日(水)

内 容 市内の美術館と連携し、市民の方々が気軽に企画展を鑑賞してもらえるよう、美術鑑賞ツアーを開催した。

場 所 第8回佐野ルネッサンス鑄金展、安藤勇寿「少年の日」美術館、佐野東石美術館、佐野市立吉澤記念美術館

参加者 37人

②モニュメント除幕式

期 日 平成27年11月10日(火)

内 容 佐野市役所新庁舎竣工を記念し、10月8日(木)にモニュメントを新庁舎市民広場に設置した。その設置を記念して、除幕式を開催した。なお、制作者は、国内外で活躍されている、佐野市在住の彫刻家・吉本義人氏に依頼した。

場 所 佐野市役所新庁舎市民広場

参加者 80人

3. 舞台裏方講座

期 日 平成28年2月13日(土)

内 容 舞台ホールのある佐野市文化会館で、舞台装置及び舞台機構の解説と基礎知識の講座を受講した。受講後は、実際に参加者が奏者と照明担当、影アナに分かれて、簡単なフリーステージを構成し、リハーサルから本番までを体験した。

場 所 佐野市文化会館

講 師 龍福孝明氏(榊宇都宮舞台サービス)

参加者 17人

4. アートマネジメント講座

期 日 平成28年3月12日(土)、13日(日)

内 容 文化ホールやギャラリーなど、文化施設を使って市民が主体的に事業をプロデュースしていくために必要なことを、企画から運営まで学んだ。

場 所 佐野市文化会館(204会議室)

講 師 松井憲太郎(富士見市民文化会館館長)

参加者 19人

アートマネジメント講座関連事業「わいわいギャラリー」

期 日 平成27年8月1日(土)、平成28年2月27日(土)
内 容 過去のアートマネジメント講座受講生たちが、“子どもの文化環境を耕す”ことを目標として、「文化サロンさの。」を結成。メンバーたちが実際に、佐野市文化会館等の施設を活用して、「わいわいギャラリー」事業をプロデュースした。
講 師 松井憲太郎氏(富士見市民文化会館館長)

・第3回わいわいギャラリー

ゲ ス ト:福島恒久(画家、葛生伝承館フレスコ画描画)
聞 き 手:川田悦子(文化サロンさの。サブリーダー)
場 所:葛生地区公民館(第1会議室)
参 加 者:33名

・第4回わいわいギャラリー

ゲ ス ト:坂本長利(俳優。佐野市在住)
聞 き 手:松井憲太郎(富士見市民文化会館館長)
場 所:佐野市文化会館、大ホールステージ上
参 加 者:132名

※わいわいギャラリーとは…

(公財)佐野市民文化振興事業団が開催した「アートマネジメント講座」受講生たちが企画・運営する初の実践事業。「佐野市にずっと暮らし続けたい」と感じられる街づくりをしよう、未来に向かって子どもたちの文化環境を耕すことから始めようをコンセプトに事業を展開。堅苦しいものではなく、お茶を飲みながら、気楽にアーティストとお話ができる、そんなギャラリーを目指しています。

5. 子ども演劇サマースクール

期 日 平成27年7月21日(火)から25日(土)まで
内 容 演劇という創作活動を通じて、子どもたちが自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上にもつながる。
場 所 葛生あくとプラザ

講 師 加納朋之氏、鬼頭典子氏、駒井健介氏、本城憲氏、
山崎美貴氏、山谷典子氏(以上6名、文学座所属)、
辻親八氏(オフィス PAC 所属)

参 加 者 45人

・平成27年度佐野市学校演劇祭

期 日 平成27年9月4日(金)

場 所 葛生あくとプラザ

内 容 子ども演劇サマースクールに参加した児童・生徒も出演し、5
日間の練習の成果を披露した。当事業団より、子ども演劇サ
マースクールで講師を務めた、山崎美貴氏、山谷典子氏を
審査員として派遣した。

➤ 公益目的事業2(事業番号:公2)

市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

1. 芸術・文化活動助成事業(3団体)

(1)木よう会

期 日 平成27年4月3日(金)～4月5日(日)

場 所 佐野市文化会館展示室 A

主 催 木よう会(野尻教室)

支援内容 地域の芸術・文化振興活動助成金 55,000円

(2)小栗神社 秋の例祭

期 日 平成27年10月18日(日)

場 所 小栗神社神楽殿

主 催 小栗神社神楽保存会

支援内容 地域の伝統文化保存・育成事業助成金 150,000円

(3)スタディーツアー(関東ブロックユネスコ活動研究会関連事業)

期 日 平成27年10月25日(日)

場 所 唐沢山城、田中正造旧宅、郷土博物館、若林鑄造所ほか

主 催 佐野ユネスコ協会

支援内容 地域の芸術・文化振興活動助成金 150,000円

➤ 公益目的事業・共通(略称番号:共通)

1. 事業団報『かがやき』第21号の発行

- ・事業団報『かがやき』第21号を発行し、全世帯、市内各施設に配布した。

発 行 平成27年9月1日
体 裁 A4版、8頁(フルカラー)
部 数 46,000部

2. 文化団体への後援

- ・第8回佐野ルネッサンス鑄金展

期 日 平成27年10月31日(土)～11月15日(日)
場 所 佐野市文化会館
主 催 佐野ルネッサンス鑄金展実行委員会

- ・R293 美術展 2015

期 日 平成27年5月14日(木)～5月28(木)
場 所 佐野市文化会館 展示室 A・B、201会議室
主 催 佐野市文化会館

- ・UNESCO 創設70周年記念2015年度関東ブロック・ユネスコ活動研究会 in 栃木

期 日 平成27年10月24日(土)
場 所 佐野短期大学構内
主 催 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 佐野ユネスコ協会
栃木県ユネスコ連絡協議会 関東ブロック・ユネスコ協会

- ・第1回「天命釜頭彰茶会」

期 日 平成27年5月10日(日)10時～15時
場 所 佐野厄除け大師 惣宗寺境内
主 催 天命鑄物伝承保存会

- ・SANKYOKU【三曲】コンサート

期 日 平成27年11月15日(日)
場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市文化会館

- ・新井啓泰ピアノコンサート

～ラフマニノフ・ピアノ協奏曲・第2番 with オーケストラ・アンサンブル佐野～
期 日 平成27年11月22日(日)

場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市文化会館

・佐野市民合唱団“Voice”第18回定期演奏会

期 日 平成27年8月30日(日)午後2時開演
場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市民合唱団“Voice”

・Happy Hunting Ground 演劇公演「限界の向こう側」

期 日 平成27年12月20日(日)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 佐野市文化会館

・第107回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成27年9月4日(金)～6日(日)
場 所 足利市 市民会館 展示室及び会議室
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

・佐野市民文化祭演劇部門 さの演劇塾第6回公演「劇団中村座商店街物語」

期 日 平成27年11月28・29日(土・日)
場 所 佐野市文化会館 小ホール
主 催 さの演劇塾

・津軽三味線コンサート「神様からの贈りもの～ミラクル・キッズたち～」

期 日 平成28年1月30日(土)
場 所 佐野市葛生あくとプラザ 大ホール
主 催 佐野市文化会館

・佐野第九合唱団第23回演奏会

期 日 平成27年12月23日(水・祝)午後2時開演
場 所 佐野市文化会館 大ホール
主 催 佐野市民合唱団“Voice”

・第108回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成28年1月20日(水)～24日(日)
場 所 佐野市文化会館 展示室 A、B 201, 205会議室
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

2. 理事会、評議員会に関する事項

(1) 理事会議決および報告事項

区分	議決年月日	件名	可否
第1回 通常	平成27年 5月8日	報告第1号 職務の執行状況の報告について 議案第1号 平成27年度定時評議員会の招集について 議案第2号 事業選考委員の選任について 議案第3号 平成26年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告について 議案第4号 平成26年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告について	— 可決 可決 可決 可決
臨時	平成27年 10月5日	報告第1号 職務の執行状況の報告について 報告第2号 債券投資による運用について 報告第3号 モニュメント制作に係る中間金の支払いについて 議案第1号 モニュメント除幕式の開催について	— — — 可決
第2回 通常	平成28年 2月2日	報告第1号 職務の執行状況の報告について 議案第1号 平成27年度臨時評議員会の招集について 議案第2号 平成28年度資金運用計画について 議案第3号 平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画について 議案第4号 平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団収支予算について	— 可決 可決 可決 可決

(2) 評議員会議決および報告事項

区分	議決年月日	件 名	可否
定時	平成27年 5月26日	報告第1号 事業選考委員の選任について 議案第1号 平成26年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告について 議案第2号 平成26年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告について	— 可決 可決
臨時	平成28年 2月17日	報告第1号 平成28年度資金運用計画について 報告第2号 平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業計画について 報告第3号 平成28年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団収支予算について	— — —

3. 事業選考委員会に関する事項

承認年月日	件 名
平成28年1月20日	(1) 平成28年度事業計画・収支予算について (2) 平成28年度佐野市民文化振興事業団芸術・文化活動助成金の審査について

4. 登記に関する事項

承認年月日	件 名
平成27年12月7日	新庁舎への事務室移転に伴う「主たる事務所」変更届出について

5. 情報公開に関する事項

特になし

附属明細書

平成27年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

Ⅱ. 貸借対照表
平成28年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,300,380	2,098,823	1,201,557
流動資産合計	3,300,380	2,098,823	1,201,557
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,419,429	3,419,429	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	267,850	0
定期預金	100,000,000	0	100,000,000
投資有価証券	399,812,505	499,755,720	△ 99,943,215
基本財産合計	503,499,784	503,442,999	56,785
(2) 特定資産			
美術品取得資産(公1事業)	1,000,000	11,000,000	△ 10,000,000
定期預金(管理運営財産)	20,399,065	20,399,065	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	0	1,035,905
投資有価証券(管理運営財産)	399,067,685	399,990,000	△ 922,315
特定資産合計	421,502,655	431,389,065	△ 9,886,410
(3) その他固定資産			
車両運搬具	109,361	318,030	△ 208,669
什器備品(美術品)	3,010,000	3,010,000	0
建設仮勘定(モニュメント)	16,000,000	5,000,000	11,000,000
その他固定資産合計	19,119,361	8,328,030	10,791,331
固定資産合計	944,121,800	943,160,094	961,706
資産合計	947,422,180	945,258,917	2,163,263
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	2,811	△ 2,811
流動負債合計	0	2,811	△ 2,811
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	2,811	△ 2,811
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
市補助金	503,499,784	503,442,999	56,785
市寄附金	395,972,186	395,858,596	113,590
指定正味財産合計	899,471,970	899,301,595	170,375
(うち基本財産への充当額)	(503,499,784)	(503,442,999)	56,785
(うち特定資産への充当額)	(395,972,186)	(395,858,596)	113,590
2. 一般正味財産	47,950,210	45,954,511	1,995,699
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,530,469)	(24,530,469)	(1,000,000)
正味財産合計	947,422,180	945,256,106	2,166,074
負債及び正味財産合計	947,422,180	945,258,917	2,163,263

貸借対照表内訳表
平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人 会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	413,518	0	2,886,862	0	3,300,380
流動資産合計	413,518	0	2,886,862	0	3,300,380
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	3,419,429	0	0	0	3,419,429
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	0	0	0	267,850
定期預金	100,000,000	0	0	0	100,000,000
投資有価証券	399,812,505	0	0	0	399,812,505
基本財産合計	503,499,784	0	0	0	3,419,429
(2) 特定資産					
美術品取得資産(公1事業)	0	0	1,000,000	0	1,000,000
定期預金(管理運営財産)	0	0	20,399,065	0	20,399,065
定期預金(債券アンダーパー取得分)	0	0	1,035,905	0	1,035,905
投資有価証券(管理運営財産)	0	0	399,067,685	0	399,067,685
特定資産合計	0	0	421,502,655	0	421,502,655
(3) その他固定資産					
車両運搬具	57,196	0	52,165	0	109,361
美術品	3,010,000	0	0	0	3,010,000
建設仮勘定	16,000,000	0	0	0	16,000,000
その他固定資産合計	19,067,196	0	52,165	0	19,119,361
固定資産合計	522,566,980	0	421,554,820	0	444,041,445
資産合計	522,980,498	0	424,441,682	0	447,341,825
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	0	0	0	0	0
流動負債合計	0	0	0	0	0
2. 固定負債					
固定負債合計					
負債合計	0	0	0	0	0
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
市補助金	503,499,784	0	0	0	503,499,784
市寄附金	0	0	395,972,186	0	395,972,186
指定正味財産合計	503,499,784	0	395,972,186	0	899,471,970
(うち基本財産への充当額)	(503,499,784)	(0)	(0)	(0)	(503,499,784)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(395,972,186)	(0)	(395,972,186)
2. 一般正味財産	20,513,893	0	27,436,317	0	47,950,210
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,000,000)	(0)	(24,530,469)	(0)	(25,530,469)
正味財産合計	521,107,763	0	426,314,417	0	947,422,180
負債及び正味財産合計	521,107,763	0	426,314,417	0	947,422,180

正味財産増減計算書
平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	4,958,940	6,058,757	△ 1,099,817
基本財産運用益計	4,958,940	6,058,757	△ 1,099,817
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,144,228	2,221,287	△ 77,059
特定資産運用益計	2,144,228	2,221,287	△ 77,059
事業収益			
芸術鑑賞会参加負担金収益	400,000	200,000	200,000
美術鑑賞ツアー参加負担金収益	3,700	0	3,700
事業収益計	403,700	200,000	203,700
雑収益			
受取利息	3,219	1,188	2,031
雑収益計	3,219	1,188	2,031
経常収益計	7,510,087	8,481,232	△ 971,145
(2) 経常費用			
事業費			
旅費交通費	448,390	468,060	△ 19,670
通信運搬費	137,253	316,804	△ 179,551
車両運搬具減価償却費	109,077	109,077	0
消耗品費	35,458	40,850	△ 5,392
修繕費	49,104	59,243	△ 10,139
印刷製本費	443,253	659,869	△ 216,616
燃料費	27,414	40,236	△ 12,822
賃借料	0	10,000	△ 10,000
保険料	73,382	56,403	16,979
諸謝金	1,892,000	2,328,855	△ 436,855
租税公課	11,500	11,500	0
支払負担金	473,620	249,840	223,780
支払助成金	355,000	492,000	△ 137,000
委託費	207,684	599,853	△ 392,169
システム管理費	56,480	52,286	4,194
支払手数料	15,498	18,684	△ 3,186
会議研修費(事業)	10,828	9,416	1,412
雑費	1,000	15,459	△ 14,459
事業費計	4,346,941	5,538,435	△ 1,191,494
管理費			
会議研修費	66,776	39,046	27,730
交際費	11,080	19,180	△ 8,100
旅費交通費	3,780	7,570	△ 3,790

正味財産増減計算書
平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
通信運搬費	57,430	55,376	2,054
車両運搬具減価償却費	99,592	99,592	0
消耗品費	6,664	93,704	△ 87,040
修繕費	46,994	54,092	△ 7,098
印刷製本費	103,831	171,830	△ 67,999
燃料費	25,030	36,737	△ 11,707
賃借料	317,520	317,520	0
保険料	32,168	33,337	△ 1,169
租税公課	10,500	10,500	0
支払負担金	68,040	68,040	0
支払手数料	264,082	264,232	△ 150
システム管理費	48,960	32,789	16,171
雑費	5,000	5,000	0
管理費計	1,167,447	1,308,545	△ 141,098
経常費用計	5,514,388	6,846,980	△ 1,332,592
評価損益等調整前当期経常増減額	1,995,699	1,634,252	361,447
当期経常増減額	1,995,699	1,634,252	361,447
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	1,995,699	1,634,252	361,447
一般正味財産期首残高	45,954,511	44,320,259	1,634,252
一般正味財産期末残高	47,950,210	45,954,511	1,995,699
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	4,958,940	6,058,757	△ 1,099,817
投資有価証券受取利息	56,785	537,085	△ 480,300
基本財産運用益計	5,015,725	6,607,842	△ 1,580,117
特定資産運用益			
特定資産受取利息	2,144,228	2,221,287	△ 77,059
投資有価証券受取利息	113,590	12,000	101,590
特定資産運用益計	2,257,818	2,221,287	24,531
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	7,103,168	8,280,044	△ 1,176,876
当期指定正味財産増減額	170,375	549,085	△ 378,710
指定正味財産期首残高	899,301,595	898,752,510	549,085
指定正味財産期末残高	899,471,970	899,301,595	170,375
III 正味財産期末残高	947,422,180	945,256,106	2,166,074

正味財産増減計算書内訳表
平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人 会計	内部取引 消 去	合計
	公1(体験・講 座共催事業)	公2(助成 支援事業)	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	0	0	4,958,940	4,958,940	0		4,958,940
基本財産運用益計	0	0	4,958,940	4,958,940	0		4,958,940
特定資産運用益							
特定資産受取利息	0	0	0	0	2,144,228		2,144,228
特定資産運用益計	0	0	0	0	2,144,228		2,144,228
事業収益							
芸術鑑賞会参加負担金収益	400,000	0	0	400,000	0		400,000
美術鑑賞ツアー参加負担金収益	3,700	0	0	3,700	0		3,700
事業収益計	403,700	0	0	403,700	0		403,700
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	3,219		3,219
雑収益計	0	0	0	0	3,219		3,219
経常収益計	403,700	0	4,958,940	5,362,640	2,147,447		7,510,087
(2) 経常費用							
事業費							
旅費交通費	444,510	0	3,880	448,390			448,390
通信運搬費	102,093	14,621	20,539	137,253			137,253
車両運搬具減価償却費	90,107	4,743	14,227	109,077			109,077
消耗品費	35,458	0	0	35,458			35,458
修繕費	40,564	2,135	6,405	49,104			49,104
印刷製本費	201,031	138,391	103,831	443,253			443,253
燃料費	22,646	1,192	3,576	27,414			27,414
保険料	67,254	1,532	4,596	73,382			73,382
諸謝金	1,840,000	0	52,000	1,892,000			1,892,000

正味財産増減計算書内訳表
平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人 会計	内部取引 消 去	合計
	公1(体験・講 座共催事業)	公2(助成 支援事業)	共通	小計			
租税公課	9,500	500	1,500	11,500			11,500
支払負担金	473,620	0	0	473,620			473,620
支払助成金	0	355,000	0	355,000			355,000
委託費	207,684	0	0	207,684			207,684
システム管理費	41,164	4,786	10,530	56,480			56,480
支払手数料	7,290	1,404	6,804	15,498			15,498
会議研修費(事業)	10,828	0	0	10,828			10,828
雑費	1,000	0	0	1,000			1,000
事業費計	3,594,749	524,304	227,888	4,346,941			4,346,941
管理費							
会議研修費					66,776		66,776
交際費					11,080		11,080
旅費交通費					3,780		3,780
通信運搬費					57,430		57,430
車両運搬具減価償却費					99,592		99,592
消耗品費					6,664		6,664
修繕費					46,994		46,994
印刷製本費					103,831		103,831
燃料費					25,030		25,030
賃借料					317,520		317,520
保険料					32,168		32,168
租税公課					10,500		10,500
支払負担金					68,040		68,040
支払手数料					264,082		264,082
システム管理費					48,960		48,960
雑費					5,000		5,000
管理費計					1,167,447		1,167,447
経常費用計	3,594,749	524,304	227,888	4,346,941	1,167,447		5,514,388

正味財産増減計算書内訳表
平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				法人 会計	内部取引 消 去	合計
	公1(体験・講 座共催事業)	公2(助成 支援事業)	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,191,049	△ 524,304	4,722,852	1,007,499	988,200		1,995,699
当期経常増減額	△ 3,191,049	△ 524,304	4,722,852	1,007,499	988,200		1,995,699
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計							
(2) 経常外費用							
経常外費用計							
当期経常外増減額							
当期一般正味財産増減額	△ 3,191,049	△ 524,304	4,722,852	1,007,499	988,200		1,995,699
他会計振替額	3,100,942	519,561	△ 3,620,503	0	0		0
一般正味財産期首残高	16,647,331	7,228	2,851,835	19,506,394	26,448,117		45,954,511
一般正味財産期末残高	16,557,224	2,485	3,954,184	20,513,893	27,436,317		47,950,210
II 指定正味財産増減の部							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	0	0	4,958,940	4,958,940	0		4,958,940
投資有価証券受取利息	0	0	56,785	56,785	0		56,785
基本財産運用益計	0	0	5,015,725	5,015,725	0		5,015,725
特定資産運用益							
特定資産受取利息	0	0	0	0	2,144,228		2,144,228
投資有価証券受取利息	0	0	0	0	113,590		113,590
特定資産運用益計	0	0	0	0	2,257,818		2,257,818
一般正味財産への振替額							
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 4,958,940	△ 2,144,228		7,103,168
当期指定正味財産増減額	0	0	0	56,785	113,590		170,375
指定正味財産期首残高				503,442,999	395,858,596		899,301,595
指定正味財産期末残高				503,499,784	398,878,100		899,471,970
III 正味財産期末残高				521,107,763	426,314,417		947,422,180

IV. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 会計基準

公益法人会計基準

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正、
平成28年3月22日改正 内閣府公益認定等委員会)

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。ただし、美術品については減価償却を行わない。

(4) 引当金の計上基準

該当なし。

(5) リース取引の処理方法

該当なし。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	499,755,720	56,785	100,000,000	399,812,505
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
定期預金	3,419,429	0	0	3,419,429
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	0	0	267,850
小 計	503,442,999	100,056,785	100,000,000	503,499,784
特定資産				
投資有価証券	399,990,000	113,590	1,035,905	399,067,685
定期預金	20,399,065	0	0	20,399,065
定期預金(債券アンダーパー取得分)	0	1,035,905	0	1,035,905
美術品取得資産	11,000,000	1,000,000	11,000,000	1,000,000
小 計	431,389,065	2,149,495	12,035,905	421,502,655
合 計	934,832,064	102,206,280	112,035,905	925,002,439

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	399,812,505	399,812,505	0	0
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	267,850	267,850	0	0
小 計	503,499,784	503,499,784	0	0
特定資産				
投資有価証券	399,067,685	379,936,281	19,131,404	0
定期預金	20,399,065	15,000,000	5,399,065	0
定期預金(債券アンダーパー取得分)	1,035,905	1,035,905	0	0
美術品取得資産	1,000,000	1,000,000	0	0
小 計	421,502,655	396,972,186	24,530,469	0
合 計	925,002,439	900,471,970	24,530,469	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,257,040	1,147,679	109,361
什器備品(美術品)	3,010,000	0	3,010,000
建設仮勘定	16,000,000	0	16,000,000
合 計	20,267,040	1,147,679	19,119,361

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表記載区分
佐野市出捐金(補助金)	佐野市	503,442,999	56,785	0	503,499,784	指定正味
佐野市出捐金(寄附金)	佐野市	395,858,596	113,590	0	395,972,186	指定正味
合 計		899,301,595	170,375	0	899,471,970	

(注)原資は、市補助金 500,000,000 円(平成5年度～14年度まで毎年5千万円×10年)、民間寄附金 393,556,000 円(平成6年度～21年度まで、13,823 件)である。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(注) 当財団にて購入・運用している債券の帳簿価額は、満期時に債券額面による償還を受けることを予定している(満期保有目的の債券である)ことから、会計処理上、取得価額ではなく償却原価法(定額法)に基づく価額で表示している。また、表の「評価損益」とは、期末時点(平成28年3月31日時点)の償却原価法にもとづく帳簿価額と時価との差額であり、満期時に額面による償還を受ける場合に見込まれる損益を示すものではない。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①第 29 回川崎市 5 年公募公債	100,000,000	100,150,000	150,000
②静岡県 H24 第 4 回公募公債	100,000,000	100,274,700	274,700
③愛知県 H23 第 11 回公募公債	100,000,000	105,555,100	5,555,100
④第 123 回共同発行市場公募公債	99,812,505	105,880,000	6,067,495
⑤横浜市平成 25 年度第 2 回公募公債	100,000,000	105,843,300	5,843,300
⑥第 142 回共同発行市場公募公債	99,067,685	102,320,000	3,252,315
⑦第 149 回共同発行市場公募公債	100,000,000	103,865,600	3,865,600
⑧政府保証債 第 258 回 日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	103,240,000	3,240,000
合 計	798,880,190	827,128,700	28,248,510

(参考)

公益目的事業用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
④第 123 回共同発行市場公募公債	99,812,505	105,880,000	6,067,495
⑤横浜市平成 25 年度第 2 回公募公債	100,000,000	105,843,300	5,843,300
⑦第 149 回共同発行市場公募公債	100,000,000	103,865,600	3,865,600
⑧政府保証債 第 258 回 日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	103,240,000	3,240,000
合 計	399,812,505	418,828,900	19,016,395

法人会計用債券

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
①第29回川崎市5年公募公債	100,000,000	100,150,000	150,000
②静岡県H24第4回公募公債	100,000,000	100,274,700	274,700
③愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	105,555,100	5,555,100
⑥第142回共同発行市場公募公債	99,067,685	102,320,000	3,252,315
合 計	399,067,685	408,299,800	9,232,115

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	4,958,940
特定資産受取利息	2,144,228
合 計	7,103,168

(注)債券及び定期預金運用益による利息である。

V. 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

VI. 財産目録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 足利銀行佐野支店	運転資金として	3,300,380
流動資産合計				3,300,380
(固定資産)			公益目的保有財産	
1. 基本財産	基本財産 (定期預金)	足利銀行佐野支店 佐野信用金庫本店 栃木銀行佐野支店 足利銀行佐野支店		1,920,000 1,499,429 267,850 100,000,000
	(投資有価証券)	第149回共同発行市場公募公債 政府保証債第258回日本高速道路保有・債務返済機構債券 第123回共同発行市場公募公債 横浜市平成25年度第2回公募公債		100,000,000 100,000,000 99,812,505 100,000,000
	基本財産合計			503,499,784
2. 特定資産	美術品取得資産 (公1事業)	栃木銀行佐野支店	管理運営財産 (定期預金)	1,000,000
	特別事業基金 (定期預金)	佐野信用金庫本店 " 足利銀行佐野支店 佐野農業協同組合本店 栃木銀行佐野支店		2,399,065 5,000,000 3,000,000 10,000,000 1,035,905
	(投資有価証券)	第142回共同発行市場公募公債 第29回川崎市5年公募公債 静岡県H24第4回公募公債 愛知県H23第11回公募公債		99,067,685 100,000,000 100,000,000 100,000,000
	特定資産合計			421,502,655
3. その他固定資産	車両運搬具	トヨタプロボックス1500cc	(共用財産) うち公益目的保有財産 52.3% うち法人の管理運営の用に供する財産47.7%	109,361 (57,196) (52,165)
	什器備品	美術品	公益目的保有財産であり公1事業に使用している	3,010,000
	建設仮勘定	モニュメント	美術品を制作するための前払金であり、公益目的保有財産とする。	16,000,000
	その他固定資産合計			19,119,361
固定資産合計				944,121,800
資産合計				947,422,180
(流動負債)	未払金			0
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				947,422,180

監査報告書

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
理事長 太田 哲夫 様

平成28年4月15日

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 田沼 穰

公益財団法人 佐野市民文化振興事業団
監事 寺岡 篤

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第4期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び正味財産の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。